

オリヴィエ・ミエとその研究業績

— 『カルヴァンと言葉の力学：改革派レトリックの研究』* —

森 川 甫**
望 月 ゆ か***

1997年度大学共同研究〈宗教と文化〉（代表者、社会学部教授村川満）は、1997年10月4日から13日、バーゼル大学教授オリヴィエ・ミエ氏を研究協力者として招聘した。講演、研究会日程などオリヴィエ・ミエ教授との打ち合わせは、当時、学院短期留学でフランス滞在中の森川が担当した。同教授を招聘したのは共同研究会であるが、神学部、文学部、社会学部の多大の協力を賜り、学術講演会、研究会を共催していただき、感謝に堪えない次第である。また、オリヴィエ・ミエ教授の講演などの通訳を新進気鋭の優れた研究者、和田光司講師、林伸一郎講師、さらにまた、様々な通訳などを中山和代講師が担当して下さり、また、オリヴィエ・ミエ教授の国家博士論文の紹介のために、望月ゆか氏が原稿を急遽、ファックスで送って下さった。当初、森川ひとりで学位論文を紹介する予定であったが、この膨大な学位論文を望月氏がフランス国立図書館で読破されたのを知り、氏の的確な報告を用いさせていただいた。（望月氏は遠路駆けつけ、研究討議に参加して下さった。）以下、本誌に掲載しているオリヴィエ・ミエ教授の講演「フランス・プロテスタント主義の現況」、「カルヴァンとその時代の文化」、「カルヴァン、クレマン・マロと『ユグノー詩編歌』」、「カルヴァンと言葉の力学：改革派レトリックの研究」の原稿の表現などの統一は、森川が担当した。

A. オリヴィエ・ミエとその研究業績

I オリヴィエ・ミエ教授の滞在日程とプログラム

1997年10月4日（土）関空・大阪空港着

10月5日（日）日本基督改革派神港教会礼拝出席、挨拶

10月7日（火）特別研究会『フランス・プロテスタント主義の現況』（神学部、文学部、社会学部共催）

挨拶 山内一郎 神学部長
畑 道也 文学部長
講師 オリヴィエ・ミエ（バーゼル大学教授）
通訳 和田光司 兼任講師
司会 森川 甫 教授

歓迎パーティー 於 新月クラブ
挨拶 牧 正英 社会学部長

10月8日（水）学術講演会『カルヴァンとその時代の文化』（神学部、文学部、社会学部共催）

挨拶 牧 正英 社会学部長
講師 オリヴィエ・ミエ（バーゼル大学教授）
通訳 林 伸一郎 兼任講師
司会 森川 甫 教授

10月9日（木）講演会『カルヴァンとその時代の

*キーワード：オリヴィエ・ミエ、カルヴァン、レトリック

**関西学院大学社会学部教授

***日本学術振興会特別研究員